

## 競争参加資格確認申請書

平成 年 月 日

熊本大学 御中

住 所  
商号又は名称  
代表者氏名  
TEL :  
E-Mail :

印

電子入札の場合、押印を省略することができる。

平成〇〇年△△月□□日付けで公告のありました、熊本大学(〇〇)〇〇△△□□工事に係る競争参加資格の確認審査をされたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、本入札説明書に示される競争参加資格に関する制限に該当しないこと並びに提出書類の内容については事実と相違ないことを誓約します。

水色のマーカー部分に**虚偽の申請がある場合は、指名停止**となるので、注意すること。

記

- 1 入札説明書記8(3)①に定める企業の施工能力を記載した書面

(別記様式2)

- 2 入札説明書記8(3)②に定める配置予定技術者の能力を記載した書面

- 3 入札説明書記8(3)③に定める契約書等の写し

コリンズに登録がある場合は、**工事カルテの写し**を提出すること。

(別記様式3)

- 4 入札説明書記8(3)④に定める通知書の写し

**文部科学省からの通知書の写し**を提出すること。

注:紙入札の場合は、紙入札参加希望届と共に、申請書に返信用封筒(表に申請者の住所及び商号又は名称を記載し、簡易書留料金を加えた所定の料金(450円)に相当する切手をはった長3号封筒とする。)を添えて提出すること。

- 注1) 用紙は全てA4版縦、PDF書類にて提出すること。ただし仕様書や図面等はその限りではなく、同種工事と判断できる条件等が明確に分かるものを添付すること。図面等の写りが悪いものは、拡大する、マーカーで印を付ける等の処理を行うこと。
- 注2) 単体有資格者は、「単体有資格者用」、経常建設共同企業体は「経常建設共同企業体用」を使用すること。
- 注3) 実績等が明確にわかる証拠書類を添付すること。

## 企業の施工能力（同種工事の施工実績）

会社名： \_\_\_\_\_

同種工事の判断基準		<p>平成〇〇年度以降に元請けとして完成・引渡し完了した、<u>鉄骨造、鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造</u>で延べ面積500㎡以上の<u>学校又は公共施設の新営又は耐震補強を含む内外装の改修工事</u>を施工した実績を有すること。                  （<u>共同企業体の構成員</u>としての実績は、<u>出資比率が20%以上</u>の場合のものに限る。）</p> <p style="border: 1px solid green; padding: 5px; color: red; font-weight: bold;">2重下線部分が全て確認できる資料を提出すること。                  特記仕様書、図面、数量書等（数量書は、発注者から提供されたものに限る）</p>
工事名称等	工事名称	
	発注者名	
	施工場所	（都道府県名・市町村名）
	契約金額	（千円単位）
	工期	平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日
	受注形態等	単体／共同企業体（出資比率 %）
工事概要	建物用途	
	構造・階数	
	建物規模	（㎡）
	工事内容	（必要に応じて工事内容を記載する。）
CORINSへの登録		有（登録番号 _____） 無

上記の競争参加資格を満たす実績を記入する。

上記の実績の概要を記入する。

CORINSへの登録がある場合は、登録番号を記入し、工事カルテの写しを提出すること

注) 経常建設共同企業体にあつては、経常建設共同企業体又は構成員のうち1者が上記に掲げる施工実績を有すること。

※単体有資格業者・経常建設共同企業体のいずれか一者用（別記様式3）

## 配置予定技術者の能力（資格及び工事経験）

複数の候補者がいる場合は、別記様式3をそれぞれ作成し、内容が確認できる書類を提出すること。

会社名：

配置予定技術者の 従事役職・氏名	(例) 主任技術者 ○○ ○○	今回の工事に配置する場合の従事役職を記入する。 主任技術者・監理技術者 (現場代理人との兼務可)	
法令による 資格・免許	(例) ○級○○施工管理技士(取得年) ○級○○主任技術者(取得年) 監理技術者資格(取得年)	資格者証等の写し及び直接的かつ恒常的な雇用関係が確認できる資料(保険証の写し等)を提出すること。	
競争参加資格	平成○○年度以降に元請けとして完成・引渡し完了した、鉄骨造、鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造で延べ面積500㎡以上の学校又は公共施設の新営又は耐震補強を含む内外装の改修工事を施工した実績を有すること。 (共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。)		
工事経験の概要	工事名	上記の競争参加資格を満たす経験を記入する。	
	発注機関名		
	施工場所		(都道府県名・市町村名)
	契約金額		(千円単位)
	工期		平成 年 月 日～平成 年 月 日
	従事役職		(現場代理人・主任技術者・監理技術者等)
	工事内容		(必要に応じて工事内容を記載する)
	工事成績		評定点 ( ) 点
	CORINSへの登録		有(登録番号 ) 無
申請時における他工事の従事状況等	工事名	申請書の提出期限時点で、重複する工事がある場合は、必ず記入すること。 該当工事がない場合は、「該当工事なし」と記入すること。	
	発注機関		
	工期		平成 年 月 日～平成 年 月 日
	従事役職		
	本工事と重複する場合の対応措置		(例) 本工事に着手する前の○月○日から後片付け開始予定のため、本工事に従事可能。

注1) 工事成績については、工事経験として挙げた工事で配置予定技術者が主任(監理)技術者又は現場代理人として従事した工事成績を記載し、工事成績評定の通知書の写しを添付すること。工事成績としての加点対象になるのは、直近の過去2年度のみ。  
注2) 申請時における他工事の従事状況等については、該当工事がない場合は工事名の欄に「該当工事なし」と記載すること。

※経常建設共同企業体のいずれか一者以外の者用 (別記様式3)

## 配置予定技術者の能力 (資格)

経常建設共同企業体用の場合のみ提出すること。

会社名： \_\_\_\_\_

配置予定技術者の 従事役職・氏名		(例) 主任技術者 ○○ ○○
法令による 資格・免許		(例) ○級○○施工管理技士(取得年) ○級○○主任技術者(取得年) 監理技術者資格(取得年)
申請時における 他工事の従事状況等	工事名	
	発注機関	
	工期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
	従事役職	
	本工事と重複する 場合の対応措置	例) 本工事に着手する前の○月○日から後片付け開始予定のため、本工事に従事可能。